

「横浜市公立中学校で理科教諭を務めた後、県立特別支援学校へ。特別支援学校での2年目に、根本的に何かが足りない事に気がつく。特別な支援ってなんだ？何かきちんと勉強しなければ？一番大事な勉強はなんだ？と、悩みに悩んで google 検索にかかったのが「ABA（応用行動分析）」。

受講前は「問題行動を技術的に解決なんてできるのか？他害がなくせるのか？ちょっとくらい驚かせても反応のない言葉の出ない子どもが、言って聞かせて物事がわかるようになるって、そんなことがあるのか…？」と思っていたが、3日間のABA早期療育 EIBI の支援者養成講座を受けた時は、衝撃の連続で、何枚も目から鱗が落ち、それまでとはまるで生まれ変わったようなメンタルで迎えた2学期。

それからの実践の日々。クラスに何が起こったか。ABAを知らなければ何が違ったのか。結果をお話しします。」